

里の風

～一緒に暮らそう京都丹波～

はじめに

京都府、亀岡市、南丹市、京丹波町では、京都丹波の農村地域の活性化を目的として、地域のみなさんのご協力のもと様々な取組を進めています。その中でも“移住・定住”の取組は、「京の田舎ぐらしナビゲーター」さんが、“移り住む方”と“受け入れる方（地域）”の架け橋となって、地域の未来のために活動されています。

本通信では、そんなナビゲーター活動の様子と移住情報について紹介していきます。

「京の田舎ぐらしナビゲーター」さんとは？

移住を検討されている方に対し、地域の窓口として地域の事情に詳しく、地域活性化に想いがある方を、「京の田舎ぐらしナビゲーター」として、市町村からの推薦に基づき京都府知事が認定しています。

移住を検討されている方の相談や不安に応えるため、地域の状況に応じて、地域案内や地域の暮らしに関する説明、アドバイスなどを行うとともに、移り住まれた後も、地域に円滑に溶け込めるようフォローをしていただいています。

詳しい活動内容については、今後の号で順次紹介していきます！

ナビゲーター交流会を開催しました！



令和5年12月6日に南丹市役所にて、日頃、それぞれの地域で活動していただいているナビゲーターさんが一同に会し、地域の枠を超えた交流会を行いました。

グループワークでは、地域の少子高齢化や人口減少、空き家問題などの課題や、里山の人・自然・食が宝物！などの魅力について意見交換し、「積極的に人と交流して多くの人と出会おう」「潜在空き家を発掘して次に活用しよう」「ナビゲーター活動や地域活動を地域内外へもっと情報発信しよう」など、今後の活動に向けた意気込みを発表していただきました。

本通信のタイトルを決めるにあたりナビゲーターさんからいただいたお言葉

○活動で大切にしたいキーワード

「かけはし」「里山」「農風」「宝探し」「来てみて住んで」

○地域に移住者さんが加わることで「魅力の再発見」や「新しいこと面白いことの誕生」に繋がる

○“移住者さん”ではなく「地域で一緒に暮らす仲間」

問合せ先（通信作成・発行）

京都府南丹広域振興局 農林商工部 地域づくり振興課 企画活性化係

TEL：0771-22-0153 mail：nanshin-no-chiiki@pref.kyoto.lg.jp

＊（一社）森の京都地域振興社委託事業

各市町
移住担当部署

亀岡市 政策企画部 企画調整課

TEL：0771-25-5006

南丹市 地域振興部 地域振興課

TEL：0771-68-0019

京丹波町 総務部 企画情報課

TEL：0771-82-3801

\ナビゲーターさんの活動紹介/

亀岡市旭地区 藤原庸右（ふじわら ようすけ）さん ～地域と人を繋ぎ旭に恩返しを～



旭自治会前で藤原さん(左)と
サポートカー事業を担う川勝さん(右)

✪ナビゲーター着任のきっかけ

平成30年からナビゲーターとして活動していますが、自治会長をしていたことがきっかけで着任しました。私自身Uターン者ということもあり、地域へ恩返しをしたいという想いで、旭地区で高齢者の方の送迎を行うサポートカー活動など色々な活動をしています。また「ゲストハウス藤原邸」の運営も行っていて、亀岡を目的地にされている方と地域との交流を積極的に行っています。

✪ナビゲーター活動で心掛けていること

移住されてきた方を地域全体として受け入れる意識を、少しずつ変えていけたらいいなと思っています。ゲストハウスでも、学生や外国人の方が利用するので、初めこそ皆さんに驚きはあったものの、今ではすっかり当たり前になり、彼らと話しをしたりしています。最近では、若い移住者の方々が新しいイベントなどを始めてくれているので、ナビゲーターとして、彼らの活動を後押しできればと思いますね。

✪活動する地域の魅力

地域全体が農業に対する意識が高く、旭町の核となる直売所「なごみの里あさひ」では、旭地区を中心とした農家さんお手製の新鮮な野菜などを販売しています。新規就農を希望される移住希望者の方も多いので、地域の耕作地と就農希望者のマッチング活動にも力を入れて取り組んでいただいています。

南丹市川辺地区 平野清久（ひらの きよひさ）さん ～市最長ナビゲーター、これからも地域を支えていくために～

✪ナビゲーター着任のきっかけ

元々、南丹市役所に勤務していて退職後に声をかけていただき、平成26年度から活動し、10年目になります。当初を思うと今は、移住に関する制度や補助金の手厚くなった印象がありますね。この間、地域や移住に関する考え方も日々変わりながら活動してきました。

✪ナビゲーター活動で心掛けていること

一番大切にしているのはコミュニケーションですね。川辺地区にも移住を希望されている方は増えていますが、残念ながら住める空き家が少ない状況です。空き家の掘り起こしのため、日頃から地域の人と情報交換し、少しでも空き家バンクに登録してもらうよう働きかけています。移住希望の方には安心して川辺地区で暮らしてもらいたいのので、移居前、定住後のコミュニケーションは特に大切にしています。

✪活動する地域の魅力

自然豊かな場所なのはもちろんですが、JR船岡駅や京都縦貫道から近く、アクセスが良い場所なので、色々な働き方ができる点や子育てしやすい点が良いと思います。また、旧川辺小学校を拠点に地域イベントなども開催しており、地域内外からたくさんの人に訪れていただいています。



旧川辺小学校前で
平野さん

京丹波町三ノ宮地区 竹内裕美（たけうち ひろみ）さん ～移住者の視点から若い人たちを支える～



竹内さん(右端)と
移住者の方(左2名)と
区長さん(中央右)

✪ナビゲーター着任のきっかけ

地域の役回りで前任の方から引き継いだことがきっかけですが、私も移住者なので、その視点が生かせると思って就任しました。令和5年度からなので期間はまだ短いですが、移住された方と接する機会も増えて地域の見方も変わったと思います。

✪ナビゲーター活動で心掛けていること

三ノ宮地区は若手の農業従事者が多いので、今の若い人達のためになる活動を心がけています。私自身移住後は、美容師をしながら毎年お米を作っていますが、都会との接点が途切れないように、作ったお米を大阪で販売しています。若い方にも販路を繋いで、三ノ宮の農業がもっと盛り上がって欲しいですね。

✪活動する地域の魅力

若い人や移住された方が率先して、地域の交流が生まれる機会を作り、三ノ宮を盛り上げようと活動しているところだと思います。地元の人もそういった人達に引っ張られて、協力している形が少しずつできているのかなと感じていますね。黒豆の出荷がピークを迎える時期は、地域全体で協力して作業を手伝うので、協力的かつすごく働きやすい地域だと思います。